

【試合結果】

男子 決勝トーナメント		3位決定戦	
日時	平成30年1月7日(日)		13:00 ~
会場	伊達市総合体育館 Bコート		
結果	●	○	
	苦小牧沼ノ端 苦小牧	旭川愛宕 旭川	
	63	91	
	19 - 17 10 - 26 10 - 18 24 - 30 OT		
審判	主審 富士 将史	副審	石黒 晋・庄司 央

第32回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

苦小牧沼ノ端		苦小牧						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	中西 輝	×	0	0	0	0	0	0
5	亀井 柊吾	×	13	0	6	1	16	0
6	杉村 希竜	DNP						
7	小林 賢弥	×	9	2	1	1	0	1
8	島田 基希	DNP						
9	小幡 淳士	DNP						
10	鈴木 将悟	DNP						
11	浜田 哲才	DNP						
12	下村 和輝	×	31	7	4	2	1	2
13	大津 杏咲	/	6	0	3	0	4	1
14	山田 晃成	×	4	0	2	0	4	1
15	黒瀧 康平	/	0	0	0	0	1	0
16	玉上 虎太郎	DNP						
17	清水 翔矢	DNP						
18	館内 淳	DNP						
HC	蝦名 正憲							
合計			63	9	16	4	26	5

旭川愛宕		旭川						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	萩生田 侑杜	×	17	5	1	0	1	3
5	松山 真之助	×	7	0	3	1	0	2
6	鹿原 拓夢	×	30	0	13	4	9	2
7	白田 翔悟	×	13	3	1	2	1	0
8	酒井 佑颯	DNP						
9	坂本 瑞樹	×	20	2	7	0	6	0
10	多田 款	/	0	0	0	0	0	0
11	森田 耕陽	/	4	0	2	0	0	0
12	小玉 風歌	DNP						
13	上西 陸斗	DNP						
14	高 麗和	DNP						
15	山下 竜輝	DNP						
16	榎本 麗琉	DNP						
17	井上 寛太	DNP						
18	森山 亮	DNP						
HC	堀口 創平							
合計			91	10	27	7	17	7

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

決戦大会最終日、男子3位決定戦は苦小牧沼ノ端(南2位)対旭川愛宕(北1位)の試合。決定戦1日目の予選トーナメントでも対戦し、1日目は愛宕が制している。苦小牧沼ノ端#4#5#7#12#14旭川愛宕#4#5#6#7#9でスタート。愛宕#9のドライブが決まり、試合の口火を切る。沼ノ端は#12のミドルシュート、バスケットカウント、3Pの連続得点#5のカッティングが決まり、リードに成功。対する愛宕は#6のゴール下、#4の3P、#9の1on1で追いつく。その後両チームミスが続き、集中力を欠く。愛宕のタイムアウト後、両チームオフェンスを立て直し、愛宕は#6のポストプレー、沼ノ端は#7#12の1on1で得点し、1Qを19-17、沼ノ端リードで終える。沼ノ端#12はこのクォーターだけで、15点を取る活躍。

2Q、愛宕は#4#7の3P、#6のリバウンド、#4のスチールで逆転に成功。沼ノ端たまたまタイムアウト。沼ノ端はその後オフェンスを立て直し#14#13のゴール下が決まり、そこから流れを掴んで追いつきたいところだが、ミスが続きリードを許す。愛宕は#9#6のゴール下、#4#7の3Pでさらに突き放し、29-43、愛宕リードで前半を終える。

後半、沼ノ端はオールコートのディフェンスに切り替え、ボールを奪いに行く。しかし愛宕は落ち着いてボール運びをし、#5のバスケットカウント、#6のリバウンドからの得点でさらに突き放す。沼ノ端はタイムを取り、切り替えの速い展開、持ち込む。愛宕#9の3P#6のリバウンドとポストプレーで確実に点数を重ね、点差を縮めさせない。沼ノ端は#5のリバウンドや#12の3Pを決めるも、39-61で愛宕リードのまま3Qを終える。

4Qも流れは変わらず愛宕ペース。沼ノ端は#12が3Pを狙うも決まらず、逆に速攻とリバウンドを許し、リードは広がっていく。ようやく#12の3Pが2本決まるが、その後が続かず逆に愛宕#4#9#7に3Pを返され、苦しい展開に。沼ノ端は最後#7#12の3Pが決まり、ディフェンスをオールコートで激しく当たり、最後まで粘る。最後は63-91、愛宕が勝利。

3位決定戦は旭川愛宕が制し、4月に行われる北海道カップ出場の切符を得た。4月での活躍を期待したい。苦小牧沼ノ端も決戦大会1日目で再々延長を制するなど、粘り強くプレーする姿が素晴らしかった。中体連までに、またどんな成長を遂げるか楽しみである。